

研究所だより

第429号
2021年 5月19日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3015

“ 卯の花の 匂う垣根に
時鳥（ホトトギス） 早も来鳴きて
忍音（しのびね） もらす 夏は来ぬ
さみだれの そそぐ山田に
早乙女が 裳裾（もすそ） ぬらして
玉苗（たまなえ） 植うる 夏は来ぬ ”
『夏は来ぬ』 1896（明治29）年 日本の唱歌



～新緑がまぶしい季節となりました！～

野山の新緑も目立ち始め、少しずつ夏を感じさせてくれる頃となりました。
高松地方気象台は15日、四国地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。統計開始以降で最も早い梅雨入りだそうです。向こう1週間も梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨のぐずついた天気が続くような予報となっています。
新型コロナ感染症は、収束しないままに第4波の到来となりました。一人ひとりが状況を把握し、今まで以上に感染防止対策（マスク、手洗い、うがい、3密回避、体調の管理）の徹底継続を心がけましょう。

＝2021年度教研関係＝

1. 第1回教研推進委員会

4月20日（火）に第1回教研推進委員会を開催し、役員選出、年間行事、予算等について確認しました。

(1) 2021年度教研推進委員

氏名	所属	役職
佐竹 正史	校長会（清水小）	委員長
中屋 俊也	下ノ加江小学校	副委員長
岡田 水砂	幡陽小学校	委員
西村 佳江	足摺岬小学校	委員
坂下 佳織	清水小学校	委員
畠中 明美	三崎小学校	委員
福留 未佐	下川口小学校	委員
橘 智子	清水中学校	委員
永野 美華子	教育委員会	事務局
勝間 康人	教育研究所	事務局
橋本 雅代		



(2) 2021年度の行事について

- | | |
|-----------------|------------------|
| ①組織教研： 5月12日（水） | ③半日教研： 11月10日（水） |
| ②一日教研： 8月 4日（水） | ④総括教研： 1月末までに実施 |

(3) 2021年度予算（教育研究推進事業補助金）

（予算額：55万円）

- ・各部会の要求額については、事務局で検討する。
- ・部会予算は研究目的に沿って執行する。
- ・12月末で会計処理をし、予算残額があれば事務局へ返金する

(4) 「清水の教育」について

- ・原稿はデータ化して研究所まで提出する。*原稿提出締切（1月末）
- *各校へは、研究集録「清水の教育」（ファイル綴じ）1冊、CD1枚を配布する。

＝第71次土佐清水市教育研究集会・組織教研＝

5月12（水）清水中学校を会場に「第71次土佐清水市教育研究集会・組織教研」が開催されました。今年度も、新型コロナウイルスの関係で部会研修のみの開催となりましたが、9部会78名の教職員が組織作り・研究テーマ・年間計画・予算等について話し合いました。

各部会の部長、部員数、研究テーマ、計画等を紹介します。

国語部会 東 拓意 (8名)	『読解力を高める指導法の研究』 8月 4日 実践交流 11月10日 研究授業（三崎小：畠中 明美） 1月未定 年間総括
社会科部会 平林 也奈 (9名)	『社会科の指導法の研究—フィールドワーク・地域教材を活用して—』 8月 4日 フィールドワーク（地域の工場見学） 11月10日 研究授業（清水中：西田 知晃） 1月未定 年間総括
算数・数学部会 小川 力 (7名)	『楽しく分かる 深め合う算数・数学授業の創造』 8月 4日 講師招聘（講話）、教材研究 11月10日 研究授業（清水中：有田 浩喜） 1月未定 年間総括
理科部会 奥谷 博史 (8名)	『わかる・楽しい授業づくり』 8月 4日 フィールドワーク（ビクターセンター、水族館）（講師：ジオパーク専門員） 11月10日 研究授業（清水中） 講師招聘（西部教育事務所指導主事） 1月21日 年間総括
外国語部会 佐竹 正史 (11名)	『発話を増やすための場面設定の工夫』 7月 8日 授業づくり講座 8月 4日 1学期の反省・課題、2学期の単元についての授業展開、構想の検討 10月11日 授業づくり講座 11月10日 研究授業（清水中：村上 美佳） 事例検討 1月17日 年間総括
情報教育部会 西村 佳江 (15名)	『ICTを活用した授業についての研究を深める』 8月 4日 実践交流 11月10日 研究授業（三崎小：増山 賢太） 1月未定 年間総括

養護部会	『地域に根ざした健康教育～メディア(タブレット・スマホ・ゲーム・テレビ・SNS等)の利用課題への取組』	
北峯 千恵 (7名)	6月25日	小児生活習慣病予防健診について (活動計画)
	8月4日	教材研究
	10月7日	感染症と学校環境について
	11月10日	教材研究
	12月7日	小児生活習慣病予防について
	1月13日	総括
	2月14日	次年度の活動方針等

事務部会	『「学校事務をふかめる」ー組織の一員としてできる学校事務を考えるー』	
山崎 理奈 (6名)	6月未定	年間研修計画等について
	8月4日	保護者負担金口座振り込みの検討
	11月10日	未定
	1月未定	年間のまとめ他

5/12 (水) [組織教研・部会研修の様子]



[国語部会]



[社会科部会]



[算数・数学部会]



[理科部会]



[外国語部会]



[情報教育部会]



[教育相談部会]



[養護部会]



[事務部会]

＝研究協力校の紹介＝

研究概要等については次の「研究所だより」で報告します。

☆三崎小学校

研究テーマ：「地域の特色を生かし『地域との連携・協働』による自立をめざした児童の育成」

☆清水中学校

研究テーマ：「主体的な学びに向けたICTの活用」～タブレット端末の有効活用を探る～

<着任挨拶～よろしくお願ひします～>

○浜岡 ^{あつし} 篤さん (SSW)



この度、5月6日よりSSWとして着任しました浜岡 篤と言ひます。教員生活を退いて、早4年が経ちました。この間、学校教育には何も関わっていませんでした。従って、不安が大きいです、少しでも子どもたちの支えになれる事があればと思ひ勤めさせてもらう事になりました。1年間頑張りますので、よろしくお願ひします。

お知らせ

○書籍の紹介

「自分らしく生きる 性別違和を乗り越えて」 (星雲社)

著者 ^{しみず ひろと} 清水 展人

(NPO日本LGBT協会代表理事)



幼い頃から、性別に違和感があるものの、高校時代まで誰にも相談できず、一人悩んで過ごす。18歳の時に性同一性障害と診断。自分自身を受け入れること、他人に心を開くこと、親との葛藤等、社会で自分らしく生きていくことにもがき苦しんだ末、不安な気持ちを抱きながらも自分らしく生きることを選択。

